

障子のつくろい

齊藤大馨

秋は段々と深まり、舞い散る枯葉の「ヒラヒラ」にも、何とも書えぬ名残を覚える此の頃である。障子の破れ穴の風に木気になるやうになつてきた。

秋は反省の時と言うが、学生時代のことを思い出すまでに、窪田空齋先生と言う、歌人としても、國文學者としても有名な人がある。ある日「程もなく移りゆくへき夢をみつゝ障子の破れつゝういにけり」と、若い日の作だがと述懐されたことがある。これは先生が転動が何かで、借家を出られる日の間近かに追つてゐるのに、障子の切り張りをされたその時のものだという。

そして学生達に「二夜の門情の恩を報ずるため、乞食でも戸外の露をのけて行く、下情料や家賃を払つてゐるからと、大きな顔をして掃除もせずに出てゆく奴は、知識人でも乞食以下だ」と卒業まじかの学生達をきびしく戒められたこと、つね田原保証人には月一回必ずず願を出せ故郷の両親へ還一回はがきを書け。電話の応対は顔が見えないのだから、特に言葉に心せよ——と諭じられたものである。

これらのことは雪村転等の際のエピソードを、教えられたものゝ當時は解してゐた。生活の場面に限らず、人生もいつの日にか去らねばならない。紙の障子

ではなく、心の障子の破れを常につくろつてゆけどはなむけであつたのかと——わかつたのは十何年も経つてからである。

あの高田保氏の「ふらりひまうたん」のなかにもこうゆうことが書いてある。さる老夫婦が大體で唐を移すにあたり、きれいに掃除して旧家を出た。新居の僧家に足を入れるとそこもナリニツ止めぬほどに、きれいにしてある。今時珍らしい人もあるものだ。と感ぜつゝ押入れをあけたら、新聞の包みがわいてある。中には新しい障子紙と、丹念に作られた雑巾が数枚あつた。手紙も何もないが、まさしく後の住人への贈りものである。老夫婦はしみじみと感して、その人が誰であるかを尋ねたところ、馬崎藤村氏の末子入であつた……といひ。

のちに何かの縁にふれて、判つてくれたらよい。イヤその願いをも忘れてこそ、真実の慈悲の営みである。「黒尾をひく」という語がある。年を経た亀は自分の足跡をくらますために尾で消してゆく。しかし、拭拭した痕跡が残るのをどうすることも出来ない。考えてみると賢い動作には、どこかにフキが出来る。上手の手から水がもれる。知性の勝った行動の悲劇がそこにある。人をして胸の奥から、納得させ得ないのも当然である。

ときまさに晩秋、立冬も過ぎ、冷気を肌を感じ、あわてて層間の障子の穴ふさぎをしなが、この話題がはしくも頭に浮んだ。胸中に何となく熱いものを感せずにはおられない。

盛況だった

文化祭

去る十一月三日文化の日、田沢小、中学校を会場に恒例の中里村文化祭が盛大に催されました。



た。

田沢小学校会場で、同校創立九十年を祝う学芸会、公民館主催による美術展、手芸、生花水石、俳句、短歌展や芸能祭が行なわれ、田沢中学校会場で同校の文化祭に、村商工会主催による一日スーパーマーケット、鍋鑑展会場などが催され、雨にたたられ、天候には恵まれなかったが、多彩な行事に終日各会場とも参観者でにぎわいました。

【写真は文化祭会場にて】

中里村文化祭俳句短歌入選作品

◎俳句 一般の部

天位 山崎 江村おの江十六夜の月に我が手の針光る

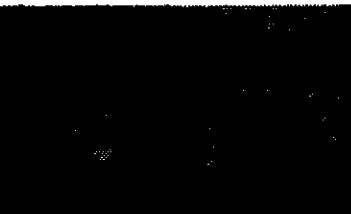
地位 干溝 江口 潤一 干雨と雲の手裁り付きの窗

◎俳句 中学生の部	天位 田沢中 喜井 秀一 秋晴れの故郷ひろし御仲はず
地位 田沢中 小柳マチ子 母の手につきつき寝ず船の束人位 田沢中 吉藤 米子 いちじくの葉影にうつる秋思う	
五客 田沢中 樋口 恵子 刈り終えて母は田を負る肩落とし 田沢中 高野 令子 隣から匂う秋刀魚のにおい込みる 田沢中 上原 裕子 山道を歩むうしろに枯葉鳴る 田沢中 武田 洋子 菊の香に誘われながら庭に出る 田沢中 藤ノ木キヌ 稻こぎのあとと陽に光る稲はこり	
◎短歌 一般の部	天位 小沢 井ノ川福一 農業は昆蟲生きたる露き妻その手も荒しわれにかわりて
地位 新屋敷 阿部 路男 早刈りの鎌につきたる朝露の清	

羽鳥 和彦	山本 真弓	樋口 正信	村山 嘉英	樋口 榮	湯沢 博樹	松崎 真盛
和彦	真弓	正信	嘉英	榮	博樹	真盛
一 榮	俊 次	辰 三	至	要 作	金 治	真 道
一 榮	俊 次	辰 三	至	要 作	金 治	真 道
本 藤	小	通	田	朴 木	田	倉 俣 本

[illegible]

生の「神効」が切れて、幾歳かの間に、
うとのケチな考えを捨て、
命の事も、
いて、
なすに、
さぬドライな人の心の戸棚のか
部だけではなく、縁起にまた幾
ぐわしい無言の諷刺である。
押入れも、また家の造作の二
効の制約を超えたとき、はしな
くもそれと教へ知らされる、か
内



人位 桂 山本ケン
栗のしふよごれた風の泣き聲
り
五客 宮中 吉桑 柴
白菊やまた世の塵に染まぬ色
下山 山田タカ
母に似た背中に遠く穂を拾ふ
干溝 広田ユキ
秋刀魚手に家路の主婦の心せ
清田山 藤田キク
雪の来し妙高朝顔に光り見ゆ
清田山 藤田 捨
紅葉のはさまに海の潮音かな

八丁 松ノ下イイノ

人位 新屋敷 阿部吉よす
ニマーシヤルはみんな覚えし者
子なれど山のあけび食うことし
らす

宮中 保坂 新屋敷
故屋の若菜に埋る日を憶いだた
ひたすに父母のことかも



農業構造改善事業

市之越本屋敷地区で実施計画

近代化をめざして中里村でも農業構造改善事業の計画が作られ、とすめられ、このほど基本計画ならびに市之越、本屋敷地区における実施計画がまとまった。段丘地開発（清澤川右岸段丘地総合開拓パイロット事業）の実現とともに、中里村農業の飛躍的な発展が期待される。

計画によれば、農業構造改善に対する基本的な方針として、

①米の増産を主体とした方向に進められ、

②農業労働力の劣悪化と減少に対処する生産基盤の整備と耕地拡大をはかり換金作物の導入により所得の増大をはかること、

将来は中里村農家を商品生産農家四百三十六戸、半商品生産農家三百十一戸、自給的農家四百二十三戸と大別し、育成する目標となっている。

農業生産面については、まず基幹作物として米、養蚕をとりあげ、過当競争に打ち勝つため契約栽培による作物、タバコ、ホップを重視していく。また中里村を平坦地帯（信濃川沿岸の平坦水田地帯）と山間地帯、中間地帯（段丘地帯）の三つの農業地帯区分とし、それぞれ、基幹作物を中心に生産の選択的拡大、商品生産の確立と産地形成を促進していく。

平坦地帯では水田の区画整理によって労力を節減し養蚕等を伸す。山間、中間地帯では養蚕のほかタバコ、ホップなどの現金作物により所得の増大をはかる。

農業労働の合理化については①協業組織の確立により労働配分の適正化をはかる②大面積化、集団化によって土地条件の

整備をはかる③養蚕は屋外飼育、自然上養、など近代飼育方式をとり入れ合理化をはかる④蠶桑及び農産物を整備し機械を導入し農作業労力節減と労働生産性を高める。

農産物の流通加工の合理化と、農産物の商品化が進むにつれ、共同出荷体制を確立する。農協指導組織及び販売組織の強化のため、農協組織を整備し、村三農協合併により、生産から販売まで一貫した指導、販売体制をつくる。

このような基本方針のもと、市之越地区においては集面桑造成事業を中心に、本屋敷地において、は水田区画整理事業を中心に、実施計画がまとまり、下、渠の段階を通り農林省で討されているが、決定になれぬ。四十一年度から着手すること

③集團農園造成段農事農業地造成
成大穴、付帯農道四百以、園内
農道九百五十以、用水施設二カ
所、事務費四百四十八万八千円
(中里村)
小計 七百四十八万円
▽経営近代化施設事業
①雄姿共同飼育所一棟八百八十
六万七千円(中里農協組合)
②壯蚕共同飼育所二十九棟、五
百一十六千円(市之越養蚕組
組合)
③粉乾燥調整施設一棟四百五十
一万円(市之越水稻栽培組合)
④農機具格納庫一棟四十五万
(市之越水稻栽培組合)
⑤動力刈取機四台、動力脱穀機
六台、百十九万円(市之越水稻
栽培組合)
⑥トラクター三台、三百四十万
円(市之越水稻栽培組合同養蚕
組合) 小計二千三百四十三万

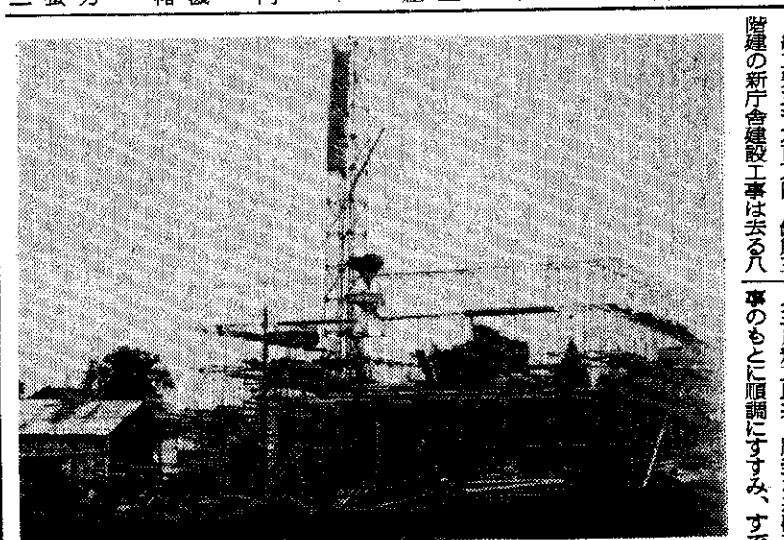
階建の新庁舎建設工事は去る

去る八月から中園村共同募
会で行なつた赤い羽根共同募
金は金村民のみなさまの御協力
よりまして今年も十月一日果
のトップをもつて完結させて
きました。その後も学校の生
会等から募金が寄せられ又駅
等の無人箱にも、善意の浄財
寄せられたわけですが、一応
月三十一日を以つて赤い羽根
同募金の全集計いたしました
で次のとおり、ご報告すると
時に、ご協力を厚くお礼申し
げます。

記

戸別募金	一九二、三六六
個人大口募金	五、四七二
	二、〇〇〇
学校募金	一一、一〇五
無人箱募金	一、六〇二
その他の募金	一〇八
計	二〇七、二八一

円円円円円 円 上同の共十が副従頂下に金金



役場新庁舎工事

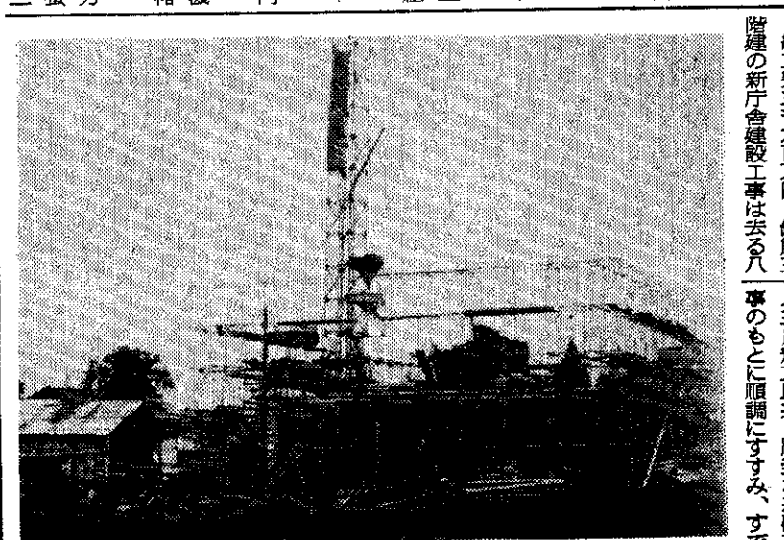
コンクリート打ち込み進む

総工費三千六百万円、鉄筋三
月三日釐工以来、周到な基礎工
事のもとに順調にすすみ、すで

千円。
事業総額三千九十一万三千円。
◎本屋敷地区○内は事業主
▽土地基盤整備事業
①区画整理事業十八・五拾、
水ポンプ施設、水路、宇宮鋪設
道路市員三十四、事業費二
四百四万円（中里村）
▽経営近代化施設事業

①納乾煉鋼釜施設一棟三百九
三万円（本屋敷水稲栽培組合）
②トラクター一台百三十万円、
動力刈取機三台動力生脱穀機
台七十九万五千円、農機具格穀
庫一棟四十五万円（本屋敷水
栽培組合）小計六百四十七万
千円。事業総額三千五十二万
千円。

に、二層のコンクリート打込みを先づ、今三層の型枠組みが、おこなわれている。工事関係者のお話では、予定どおり年内中にはコンクリート打込みの全工事を完了するといっており、延べ四百坪の新庁舎のかたちが、まきあがり、来春の完成が待たれる。



去る八月から中園村共同募
会で行なつた赤い羽根共同募
金は金村民のみなさまの御協力
よりまして今年も十月一日果
のトップをもつて完結させて
きました。その後も学校の生
会等から募金が寄せられ又駅
等の無人箱にも、善意の浄財
寄せられたわけですが、一応
月三十一日を以つて赤い羽根
同募金の全集計いたしました
で次のとおり、ご報告すると
時に、ご協力を厚くお礼申し
げます。

記

戸別募金	一九二、三六六
個人大口募金	五、四七二
	二、〇〇〇
学校募金	一一、一〇五
無人箱募金	一、六〇二
その他の募金	一〇八
計	二〇七、二八一

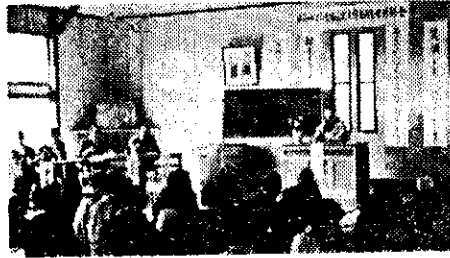
円円円円円 円 上同の共十が副従頂下に金金



石沢善重郎氏に
藍授褒章
実業家として最高の栄誉であ
る藍授褒章を中里村出身の
石沢善重郎氏が授けられる。

十一月一日発表があった。同氏は国沢小学校卒業後、単身上京して、下々の奉公生活をしてから苦学して、技術となり船舶製造所を振り出し、石油事業にたずさわって、以来石油精製業に従事し、常に経営の合理化と新技術の導入に努め、石油業界の発展に寄与したといふことで今回の褒章となった。中里村に三百五十万円の現金を寄付されている。当村六十六才【写真は石沢善重郎氏】

十一月一日発表があった。同氏は国沢小学校卒業後、単身上京して、下々の奉公生活をしてから苦学して、技術となり船舶製造所を振り出し、石油事業にたずさわって、以来石油精製業に従事し、常に経営の合理化と新技術の導入に努め、石油業界の発展に寄与したといふことで今回の褒章となった。中里村に三百五十万円の現金を寄付されている。当村六十六才【写真は石沢善重郎氏】



中里津南青年懇
談会、仲間づく
り話しあう
協同志である津南町、中里村

申告所得税は
期限内に
十日町税務署
申告所得税 期分の納期は
十一月一日～十一月三十日まで
です。納期におくれないう
ちにお早目に納税をすませて下さ
い。納税時組合員の方は振替
納税制度を利用しましょう。

果税のお知らせ
十日町税務事務所
個人所得税第二期分の納期は
十一月一日から十一月三十日ま
です。

「なかさ」と九月号に掲載さ
れた「青年の主張」を読んで、
自分の青年時代を回想し、筆を
とつてみた次第です。

私は清田に生まれ、三男坊
であつたが農業に生きるべく高
小卒業、当時の山村農業のあり
方と矛盾を感じ、単作経営をど
う改善したらいいか、いろいろ
と理想の夢を描き、やってみた
ことがあつた。

昭和二年からはイチゴを四、
五百株を栽培し、これは上京す
るまで続けた。

老人の回想

山田 業 明

昭和十五年から農業栽培に改
変を加へる程度成功を見ま
した。清田ではじめてトマト
をつくり、三年後には部落の全
家庭で栽培するようになった。

昭和十五年から農業栽培に改
変を加へる程度成功を見ま
した。清田ではじめてトマト
をつくり、三年後には部落の全
家庭で栽培するようになった。

昭和十五年から農業栽培に改
変を加へる程度成功を見ま
した。清田ではじめてトマト
をつくり、三年後には部落の全
家庭で栽培するようになった。

昭和十五年から農業栽培に改
変を加へる程度成功を見ま
した。清田ではじめてトマト
をつくり、三年後には部落の全
家庭で栽培するようになった。

昭和十五年から農業栽培に改
変を加へる程度成功を見ま
した。清田ではじめてトマト
をつくり、三年後には部落の全
家庭で栽培するようになった。



上山部では、水田の区画が
狭少で農道や排水路も不備な
ため田舎が多く、数年前より耕
地整理の必要がさげられてきた
が、桔梗原土地改良区による団
体営の県道開通整備事業に着手
した。計画によると水田十一・
四畝を二つの区画に分け、二年
計画で区画整理及び農道、排水
水路を整備する。第一区画は四
十一・五畝で第二区画は四十
一年十二月までに完了すること
になっており、総事業費は六百
八十万円。

近代化される 上山耕地

村長選挙投票日
11月25日に決まる
中里村選挙管理委員会では、
十一月二十四日任期満了となる
中里村長の選挙日程を次のとお
りきめました。

【写真は国道沿いの第一
工区】
近代化が実現できる。

遺族援護法による弔慰金 昭
和十六年十一月八日以後戦没さ
れた者の遺族に五万円又は三万
円の国債 を受けた者(本人と
同順位者のものを含む)で昭和
十四年四月一日において公務扶
助料遺族年金等の年金を本人を
含めて誰も受けていない遺族がな
いという条件で次の区分により
ます。

遺族援護法による弔慰金 昭
和十六年十一月八日以後戦没さ
れた者の遺族に五万円又は三万
円の国債 を受けた者(本人と
同順位者のものを含む)で昭和
十四年四月一日において公務扶
助料遺族年金等の年金を本人を
含めて誰も受けていない遺族がな
いという条件で次の区分により
ます。

戦没者等の遺族に対する
特別弔慰金 支給について
この特別弔慰金
は額面三万円の
無利子の国債で
昭和四十一年六
月より毎年三千
円づつ、十年間
にわたって支給
されるものであるが、遺族全部に
対して支給されるものではなく
次の条件の人々に支給される
す。なおこの請求に当たっては
でに遺族会の方々の御協力によ
り、大部分の方は請求済みです
が、なお該当者は、役場社会厚
生課に、御相談下さい。

このたび戦没
者等の遺族に対
する特別弔慰金
支給法が本年六
月一日公布施行
になりました。

密造酒は
止めましょう
密造酒を造ったり、飲んだり
している人々は、密造酒が私た
ちのからだや家庭などに、大き
な害をあたえているか、気づい
ていないのでしょうか。あなが
い、知らないで、つい飲んでい
るという人が多いかも知れま
せん。そこで、そのわけをかん
がえてみましょう。

密造酒を造ったり、飲んだり
している人々は、密造酒が私た
ちのからだや家庭などに、大き
な害をあたえているか、気づい
ていないのでしょうか。あなが
い、知らないで、つい飲んでい
るという人が多いかも知れま
せん。そこで、そのわけをかん
がえてみましょう。

密造酒を造ったり、飲んだり
している人々は、密造酒が私た
ちのからだや家庭などに、大き
な害をあたえているか、気づい
ていないのでしょうか。あなが
い、知らないで、つい飲んでい
るという人が多いかも知れま
せん。そこで、そのわけをかん
がえてみましょう。

密造酒を造ったり、飲んだり
している人々は、密造酒が私た
ちのからだや家庭などに、大き
な害をあたえているか、気づい
ていないのでしょうか。あなが
い、知らないで、つい飲んでい
るという人が多いかも知れま
せん。そこで、そのわけをかん
がえてみましょう。

中里村人口八、三四一人
国勢調査の結果速報
去る十月一日に行なわれた国
勢調査の結果、中里村の人口、
世帯数について速報が出されま
した。近年、農村人口減少の傾
向が著しいといわれていま
すが、中里村においても前回昭和
三十五年の調査にくらべて人口
が九割減つております。

中里村人口八、三四一人
国勢調査の結果速報
去る十月一日に行なわれた国
勢調査の結果、中里村の人口、
世帯数について速報が出されま
した。近年、農村人口減少の傾
向が著しいといわれていま
すが、中里村においても前回昭和
三十五年の調査にくらべて人口
が九割減つております。

中里村人口八、三四一人
国勢調査の結果速報
去る十月一日に行なわれた国
勢調査の結果、中里村の人口、
世帯数について速報が出されま
した。近年、農村人口減少の傾
向が著しいといわれていま
すが、中里村においても前回昭和
三十五年の調査にくらべて人口
が九割減つております。

中里村人口八、三四一人
国勢調査の結果速報
去る十月一日に行なわれた国
勢調査の結果、中里村の人口、
世帯数について速報が出されま
した。近年、農村人口減少の傾
向が著しいといわれていま
すが、中里村においても前回昭和
三十五年の調査にくらべて人口
が九割減つております。

子宮ガン検診
の結果
子宮ガン検診については、こ
れ迄の努力を得て毎年実施して
おりますが、今年も検診を受け
た方に一人の病状発生をみま
な。

子宮ガン検診
の結果
子宮ガン検診については、こ
れ迄の努力を得て毎年実施して
おりますが、今年も検診を受け
た方に一人の病状発生をみま
な。

子宮ガン検診
の結果
子宮ガン検診については、こ
れ迄の努力を得て毎年実施して
おりますが、今年も検診を受け
た方に一人の病状発生をみま
な。

子宮ガン検診
の結果
子宮ガン検診については、こ
れ迄の努力を得て毎年実施して
おりますが、今年も検診を受け
た方に一人の病状発生をみま
な。

干溝に教員住
宅新築
教育委員会では、教員住宅を
完備し、先生方の受け入れ体制
を整えようとして住宅建設に力
を入れています。今年も干溝
地区に二棟の新築することにな
り、去る十月二十五日指名競争
入札に付され、中部建設により
工事がすすめられています。住
宅は木造二階建て二戸で一世
帯用のもの。工事費は百三十八
万円十二月一日には完成す
ることになっています。

干溝に教員住
宅新築
教育委員会では、教員住宅を
完備し、先生方の受け入れ体制
を整えようとして住宅建設に力
を入れています。今年も干溝
地区に二棟の新築することにな
り、去る十月二十五日指名競争
入札に付され、中部建設により
工事がすすめられています。住
宅は木造二階建て二戸で一世
帯用のもの。工事費は百三十八
万円十二月一日には完成す
ることになっています。

干溝に教員住
宅新築
教育委員会では、教員住宅を
完備し、先生方の受け入れ体制
を整えようとして住宅建設に力
を入れています。今年も干溝
地区に二棟の新築することにな
り、去る十月二十五日指名競争
入札に付され、中部建設により
工事がすすめられています。住
宅は木造二階建て二戸で一世
帯用のもの。工事費は百三十八
万円十二月一日には完成す
ることになっています。

干溝に教員住
宅新築
教育委員会では、教員住宅を
完備し、先生方の受け入れ体制
を整えようとして住宅建設に力
を入れています。今年も干溝
地区に二棟の新築することにな
り、去る十月二十五日指名競争
入札に付され、中部建設により
工事がすすめられています。住
宅は木造二階建て二戸で一世
帯用のもの。工事費は百三十八
万円十二月一日には完成す
ることになっています。